令和8年における労働災害発生状況

令和8年9月末現在

北海道労働局労働基準部安全課

令和8年　業種別労働災害発生状況　その1

令和8年9月末現在

北海道労働局

区分 / 業種別	令和8年 死亡	令和8年 休業	令和8年 合計	令和7年 死亡	令和7年 休業	令和7年 合計	対前年 増減数	対前年 増減率	業種割合 (%)	令和7年確定値 死亡	令和7年確定値 休業	令和7年確定値 合計
全産業合計	30	4,703	4,733	39	4,903	4,942	-209	-4.2	100.0	49	7,730	7,779
製造業	6	703	709	4	724	728	-19	-2.6	15.0	6	1,103	1,109
食料品	1	349	350		338	338	12	3.6	7.4	1	544	545
木材・家具	1	54	55		68	68	-13	-19.1	1.2		92	92
紙・印刷		15	15		13	13	2	15.4	0.3		24	24
窯業・土石	2	30	32	1	39	40	-8	-20.0	0.7	1	49	50
金属・機械	1	137	138	2	136	138			2.9	1	198	199
その他	1	118	119	1	130	131	-12	-9.2	2.5	3	196	199
鉱業 鉱山											1	1
鉱業 土石採取業		8	8		21	21	-13	-61.9	0.2	1	26	27
建設業	10	489	499	12	525	537	-38	-7.1	10.5	15	781	796
土木工事業	2	166	168	6	186	192	-24	-12.5	3.5	8	272	280
建築工事業	5	173	178	3	197	200	-22	-11.0	3.8	4	284	288
木造建築業	3	59	62	2	60	62			1.3	2	88	90
その他		91	91	1	82	83	8	9.6	1.9	1	137	138
交通運輸事業		161	161		200	200	-39	-19.5	3.4	1	303	304
陸上貨物運送事業	5	531	536	4	532	536			11.3	6	813	819
道路貨物運送	3	503	506	3	503	506			10.7	5	752	757
陸上貨物取扱	2	28	30	1	29	30			0.6	1	61	62
港湾運送業		12	12	1	11	12			0.3	1	19	20
林業		37	37	5	47	52	-15	-28.8	0.8	5	64	69
水産業	1	67	68		63	63	5	7.9	1.4		115	115
商業	1	782	783	5	726	731	52	7.1	16.5	5	1,168	1,173
清掃・と畜業	1	296	297	3	280	283	14	4.9	6.3	3	465	468
上記以外の事業	6	1,617	1,623	5	1,774	1,779	-156	-8.8	34.3	6	2,872	2,878

※　本統計は、労働者死傷病報告（休業4日以上）により集計した速報値である。
※　死亡災害及び休業災害の件数は、本年・昨年ともに把握した件数である。

令和8年　業種別労働災害発生状況　その2

令和8年9月末現在

北海道労働局

「上記以外の事業」の内訳

区分 / 業種別	令和8年			令和7年			対前年		業種割合	令和7年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率	(%)	死亡	休業	合計
農業		59	59		60	60	-1	-1.7	1.2		107	107
畜産業		209	209		187	187	22	11.8	4.4	1	278	279
金融・広告業		37	37		35	35	2	5.7	0.8		54	54
映画・演劇業		1	1				1		0.0		1	1
通信業		112	112	1	123	124	-12	-9.7	2.4	1	199	200
教育・研究業		42	42		49	49	-7	-14.3	0.9		85	85
保健衛生業	2	636	638		821	821	-183	-22.3	13.5		1,357	1,357
接客娯楽業	2	326	328		311	311	17	5.5	6.9		499	499
その他の事業	2	195	197	4	188	192	5	2.6	4.2	4	292	296
合計	6	1,617	1,623	5	1,774	1,779	-156	-8.8	34.3	6	2,872	2,878

「第三次産業」の内訳

区分 / 業種別	令和8年			令和7年			対前年		業種割合	令和7年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率	(%)	死亡	休業	合計
商業	1	782	783	5	726	731	52	7.1	16.5	5	1168	1173
うち 小売業	1	593	594	4	563	567	27	4.8	12.6	4	895	899
金融・広告業		37	37		35	35	2	5.7	0.8		54	54
映画・演劇業		1	1				1		0.0		1	1
通信業		112	112	1	123	124	-12	-9.7	2.4	1	199	200
教育・研究業		42	42		49	49	-7	-14.3	0.9		85	85
保健・衛生業	2	636	638		821	821	-183	-22.3	13.5		1357	1357
うち 社会福祉施設	2	425	427		458	458	-31	-6.8	9.0		757	757
うち 医療保健業		206	206		352	352	-146	-41.5	4.4		584	584
接客・娯楽業	2	326	328		311	311	17	5.5	6.9		499	499
うち 飲食店		146	146		134	134	12	9.0	3.1		222	222
うち 旅館業	1	89	90		74	74	16	21.6	1.9		123	123
うち ゴルフ場	1	38	39		34	34	5	14.7	0.8		49	49
清掃・と畜業	1	296	297	3	280	283	14	4.9	6.3	3	465	468
うち ビルメンテナンス業		171	171	2	160	162	9	5.6	3.6	2	267	269
その他の事業	2	195	197	4	188	192	5	2.6	4.2	4	292	296
うち 警備業	1	47	48	1	44	45	3	6.7	1.0	1	75	76
合計	8	2,427	2,435	13	2,533	2,546	-111	-4.4	51.4	13	4120	4133

令和8年　業種別死亡災害発生状況［速報］

令和8年9月末現在

北海道労働局

業種	令和8年		令和7年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比（%）	死亡者数	構成比（%）	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全産業	30（4）	100.0	39（8）	100.0	-9	-23.1	-5	-16.1
製造業	6（）	20.0	4（）	10.3	2	50.0	2	50.0
鉱業	（）		（）					
建設業	10（）	33.3	12（1）	30.8	-2	-16.7	-1	-9.1
交通運輸事業	（）		（）					
陸上貨物運送事業	5（1）	16.7	4（3）	10.3	1	25.0	3	300.0
港湾運送業	（1）		1（）	2.6	-1	-100.0	-2	-200.0
林業	（）		5（）	12.8	-5	-100.0	-5	-100.0
その他の事業	9（2）	30.0	13（4）	33.3	-4	-30.8	-2	-22.2

※　本統計は、本年・昨年ともに把握した死亡者数の速報値である。

※　死亡者数欄の（　）内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

令和8年　業種別死亡災害発生状況（その他の事業の内訳）［速報］

令和8年9月末現在　　北海道労働局

業種	令和8年 死亡者数	令和8年 構成比（%）	令和7年同期 死亡者数	令和7年同期 構成比（%）	対前年比較 全件数 増減数	対前年比較 全件数 増減率	対前年比較 交通事故を除く 増減数	対前年比較 交通事故を除く 増減率
その他の事業	9（2）	100.0	13（4）	100.0	−4	−30.8	−2	−22.2
小売業	1（1）	11.1	4（2）	30.8	−3	−75.0	−2	−100.0
医療保健業	（）		（）					
社会福祉施設	2（1）	22.2	（）		2	−	1	−
清掃・と畜業（ビルメンテナンス業を除く）	1（）	11.1	1（）	7.7				
ビルメンテナンス業	（）		2（）	15.4	−2	−100.0	−2	−100.0
ゴルフ場の事業	1（）	11.1	（）		1	−	1	−
警備業	1（）	11.1	1（）	7.7				
農業・畜産業	（）		（）					
水産業	1（）	11.1	（）		1	−	1	−
その他	2（）	22.2	5（2）	38.5	−3	−60.0	−1	−33.3

※　本統計は、本年・昨年ともに把握した死亡者数の速報値である。

※　死亡者数欄の（　）内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

令和8年　業種別・年別・月別死亡災害発生状況

令和8年9月末現在

北海道労働局

業種別 / 年別	1号 製造業	1号 うち木材木製品製造業	3号 建設業	4号 道路貨物運送業	4号 その他の運輸業	5号 陸上貨物取扱業	5号 港湾運送業	6-2号 林業	7-2号 水産業	8-2号 小売業	13-2号 社会福祉施設	その他の事業	合計
平成26年	4		22	6	2			4	6	7	1	13	65
平成27年	7		25	10	3	1	1	4		4		10	65
平成28年	7		30	13	1			5	2	3	2	14	77
平成29年	8		23	10	2			5	5	4	3	21	81
平成30年	11	1	17	11				6		6	1	11	63
令和元年	10		20	6	2			8	1	2		13	62
令和2年	6	1	14	4	3	2		4	3	2		13	51
令和3年	3	1	20	8	1			1	3	5		18	59
令和4年	5		23	5	1			1	2	3	1	12	53
令和5年	4		6	10	1			4	1	2		23	51
令和6年	7		18	4				4		1	1	13	48

年別	月別	1号 製造業 当月分	1号 製造業 累計	1号 うち木材木製品製造業 当月分	1号 うち木材木製品製造業 累計	3号 建設業 当月分	3号 建設業 累計	4号 道路貨物運送業 当月分	4号 道路貨物運送業 累計	4号 その他の運輸業 当月分	4号 その他の運輸業 累計	5号 陸上貨物取扱業 当月分	5号 陸上貨物取扱業 累計	5号 港湾運送業 当月分	5号 港湾運送業 累計	6-2号 林業 当月分	6-2号 林業 累計	7-2号 水産業 当月分	7-2号 水産業 累計	8-2号 小売業 当月分	8-2号 小売業 累計	13-2号 社会福祉施設 当月分	13-2号 社会福祉施設 累計	その他の事業 当月分	その他の事業 累計	合計 当月分	合計 累計
令和7年	1月	1	1			3	3	1	1							2	2			2	2			3	3	12	12
	2月	1	2			2	5		1							1	3				2			2	5	6	18
	3月		2				5	1	2							2	5				2			2	7	5	23
	4月		2				5		2								5				2				7		23
	5月		2			3	8		2								5				2				7	3	26
	6月		2				8	2	4								5			1	3			1	8	4	30
	7月	1	3			1	9		4								5			1	4				8	3	33
	8月		3			2	11		4			1	1				5				4			1	9	4	37
	9月	1	4			1	12		4				1	1	1		5				4				9	3	40
	10月	1	5				12		4	1	1		1		1		5				4				9	2	42
	11月	1	6			2	14	1	5		1		1		1		5				4				9	4	46
	12月		6			1	15		5		1		1		1		5				4			2	11	3	49
令和8年	1月																	1	1	1	1			1	1	3	3
	2月	1	1			2	2					1	1						1		1	1	1		1	5	8
	3月		1			1	3						1						1		1		1	1	2	2	10
	4月	1	2			2	5	1	1				1						1		1		1		2	4	14
	5月		2			1	6	1	2				1						1		1		1		2	2	16
	6月	1	3	1	1		6	1	3				1						1		1	1	2	1	3	4	20
	7月	2	5		1	1	7		3				1						1		1		2		3	3	23
	8月		5		1	2	9		3			1	2						1		1		2	2	5	5	28
	9月	1	6		1	1	10		3				2						1		1		2		5	2	30
	10月		6		1		10		3				2						1		1		2		5		30
	11月		6		1		10		3				2						1		1		2		5		30
	12月		6		1		10		3				2						1		1		2		5		30
対前年同期比	件数	±0	2	±0	1	±0	-2	±0	-1	±0	±0	±0	1	-1	-1	±0	-5	±0	1	±0	-3	±0	2	±0	-4	-1	-10
	百分率	±0	50.0	±0	100.0	±0	-16.7	±0	-25.0	±0	±0	±0	100.0	-	-	±0	-	±0	100.0	±0	-75.0	±0	200.0	±0	-44.4	-33.3	-25.0

※　本統計は業種別の死亡災害発生件数を、発生年又は発生月ごとに記載したものである。

※　本年及び昨年は速報値を基に、発生月ごとの件数を記載したものである。

令和8年　業種別・事故の型別・起因物別死亡災害発生状況
令和8年9月末現在

北海道労働局

事故の型番号	業種番号	1	3	4		5		6-2	7-2	8-2	13-2	
	業種	製造業	建設業	道路貨物運送業	その他の運輸業	陸上貨物取扱業	港湾運送業	林業	水産業	小売業	社会福祉施設	その他の事業
	事故の型											
1	墜落、転落	2	7	1							1	1
20	2m以上からの	2	5	1							1	
21	2m未満からの		2									1
2	転倒											
22	滑り											
23	つまづき											
24	踏み外し											
25	もつれ等											
26	その他の転倒											
3	激突											
4	飛来、落下	1										
5	崩壊、倒壊		2									
6	激突され	1										
7	はさまれ、巻き込まれ	2	1	1								3
8	切れ、こすれ											
9	踏抜き											
10	おぼれ								1			1
11	高温、低温の物との接触											
12	有害物等との接触											
13	感電											
14	爆発											
15	破裂											
16	火災											
17	交通事故(道路)			1		1				1	1	
18	交通事故(その他)											
19	動作の反動・無理な動作											
27	腰痛											
28	転倒もどき											
29	その他の動作の反動、無理な動作											
90	その他					1						
99	分類不能											
	合計	6	10	3		2			1	1	2	5

事故の型番号	起因物番号	11	12	13	14	15	16	17	18	19	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	42	51	52	61	71	91	92	99
	起因物	原動機	動力伝導機	木材加工機械	建設機械等	金属加工用機械	一般動力機械	車両系木材伐出機械等	食品加工機械	農業機械等	動力クレーン等	動力運搬機	乗物	圧力容器	化学設備	溶接装置	炉・窯等	電気設備	人力機械工具等	用具	その他の装置設備	仮設物・建築物・構築物	床面・通路	危険物・有害物等	材料	荷	環境等	その他の起因物	起因物なし	分類不能
1	12											2										9	1							
20	9											1										7	1							
21	3											1										2								
2																														
22																														
23																														
24																														
25																														
26																														
3																														
4	1																								1					
5	2																					2								
6	1											1																		
7	7						2			1		3								1										
8																														
9																														
10	2																										2			
11																														
12																														
13																														
14																														
15																														
16																														
17	4											1	3																	
18																														
19																														
27																														
28																														
29																														
90	1																													1
99																														
合計	30						2			1		7	3							1		11	1		1		2			1

令和8年　署別・業種別死亡災害発生状況

令和8年9月末現在

北海道労働局

業種別 署別	1号		3号	4号		5号		6-2号	7-2号	8-2号	13-2号		
	製造業	うち木材木製品製造業	建設業	道路貨物運送業	その他の運輸業	陸上貨物取扱業	港湾運送業	林業	水産業	小売業	社会福祉施設	その他の事業	合計
札幌中央			1	1								1	3
札幌東	1		4	1		1					1		8
函館			1						1				2
小樽				1								1	2
岩見沢												1	1
旭川			1									1	2
帯広	2	1										1	3
滝川													
北見	1												1
室蘭													
釧路	1									1			2
名寄													
留萌													
稚内											1		1
浦河			1										1
苫小牧	1					1							2
倶知安（支）			2										2
計	6	1	10	3		2			1	1	2	5	30

※　本統計は、把握し令和8年5月末現在

令和8年　署別・業種別死傷災害発生状況

令和8年9月末現在

北海道労働局

業種別／署別	全産業合計	製造業 計	食料品製造業	木材・家具	紙・印刷	窯業土石製品	金属・機械	その他製造業	鉱業 鉱山	土石採取業	建設業 計	土木工事業	建築工事業	木造建築業	その他建設業	交通運輸事業	陸上貨物運送事業 計	道路貨物運送業	陸上貨物取扱業	港湾運送業	林業	水産業	商業 計	小売業	その他商業	社会福祉施設	飲食店	清掃・と蓄業	左記以外の事業	対前年比増減率
札幌中央	859	65	26	6	2	1	18	12		2	66	8	37	4	17	60	81	76	5				157	117	40	98	42	66	222	1.6%
	873	75	30	3	2	2	27	11			68	12	34	7	15	37	74	68	6	1			170	124	46	99	50	85	214	
札幌東	1,020	130	72	3	3	2	31	19			103	32	39	14	18	46	147	128	19				193	148	45	109	25	75	192	-4.6%
	973	133	77	2	4	2	30	18		1	98	18	54	10	16	43	152	138	14				202	155	47	99	36	65	144	
函館	423	78	41	7		3	18	9		1	52	28	12	9	3	10	32	32		1	11	5	56	51	5	26	13	16	122	-3.8%
	407	79	45	8		3	12	11		1	49	31	9	4	5	9	40	39	1		3	11	55	43	12	36	9	23	92	
小樽	161	32	20	1			4	7		1	14	7	1	4	2	14	19	19			1	3	15	13	2	17	4	8	33	-5.0%
	153	42	28				6	8			14	10	1	1	2	8	11	9	2	1	1	3	19	15	4	19	1	12	22	
岩見沢	139	34	15			8	7	4		2	24	9	7	4	4	3	6	6			1		14	13	1	5	2	5	43	-2.9%
	135	33	13	3		6	7	4		1	18	6	5	1	6	2	15	14	1				26	23	3	6	1	6	27	
旭川	430	61	24	10	1	3	8	15		2	55	32	19	3	1	9	47	47			5	1	65	48	17	60	16	29	80	-13.5%
	372	54	21	12	3	3	7	8			41	8	21	7	5	11	39	38	1		2		71	48	23	48	11	24	71	
帯広	326	59	27	4	1		12	15		5	30	12	9	2	7	5	38	37	1	2	7	3	45	31	14	33	3	15	81	-0.6%
	324	52	33	6		1	4	8			43	18	11	6	8	4	40	39	1	1	8	1	50	38	12	19	8	14	84	
滝川	97	21	4	2	2	2	6	5		1	15	8	4		3	2	8	8			2		13	12	1	14	1	6	14	20.6%
	117	31	8	3	1		14	5		1	15	4	7	1	3	2	16	16			2		13	11	2	7		12	18	
北見	224	45	20	13		4	5	3			24	10	8	2	4	7	21	21			8	6	38	27	11	16	5	13	41	-6.3%
	210	25	16	4			1	4		1	24	12	3	3	6	3	25	25			8	15	32	28	4	17	4	12	44	
室蘭	180	19	6	1		1	7	4		1	20	5	9	1	5	4	13	13			1	1	24	21	3	14	7	19	57	-18.9%
	146	15	6	1		1	3	4		1	17	6	4	4	3	4	8	8		2	1	1	31	23	8	15	6	11	34	
釧路	279	59	31	6		2	6	14		1	32	10	15	4	3	7	33	33		3	7	10	33	30	3	29	2	9	54	-10.8%
	249	49	23	3		4	6	13		1	25	10	9	4	2	8	34	33	1	3	2	7	46	37	9	15	7	7	45	
名寄	100	14	5	7		1		1		2	15	6	5	2	2	1	11	10	1		4	10	11	9	2	5	2	3	22	-29.0%
	71	15	8	5		1		1			12	8	1	1	2	1	6	6			1	8	7	5	2	3		5	13	
留萌	32	10	8	1				1			7	3	2	1	1		3	3				3	3	2	1	2			4	9.4%
	35	9	8				1				5	1		3	1		4	4			2	4	3	1	2	2		1	5	
稚内	68	15	11				1	3			19	7	8	1	3	2	2	2				14	4	3	1	2		2	8	-16.2%
	57	10	9					1			10	3	3	1	3	1	1	1			2	9	4	4		4		3	13	
浦河	108	2		1				1		1	7	2	1	4			5	5				5	2	2		2	1	1	82	25.0%
	135	5	3			1		1			12	7	1	2	2	2	4	4			2	5	5	4	1	4			96	
苫小牧	393	76	20	6	4	13	15	18		1	35	7	19	2	7	26	65	61	4	6	4		43	34	9	21	7	15	94	0.5%
	395	76	18	5	5	7	20	21		1	33	5	12	5	11	23	63	60	3	4	3	3	41	29	12	29	11	15	93	
倶知安（支）	103	8	8							1	19	6	5	5	3	4	5	5			1	2	15	6	9	5	4	1	38	-21.4%
	81	6	4			1		1			15	9	3	2	1	3	4	4				1	8	6	2	5	2	2	35	
合計	4,942	728	338	68	13	40	138	131		21	537	192	200	62	83	200	536	506	30	12	52	63	731	567	164	458	134	283	1,187	-4.2%
	4,733	709	350	55	15	32	138	119		8	499	168	178	62	91	161	536	506	30	12	37	68	783	594	189	427	146	297	1,050	
対前年比増減率	-4.2	-2.6	3.6	-19.1	15.4	-20.0		-9.2		-61.9	-7.1	-12.5	-11.0		9.6	-19.5					-28.8	7.9	7.1	4.8	15.2	-6.8	9.0	4.9	-11.5	

※　本統計は、「業種別労働災害発生状況」を管轄署別に集計したものであり、上段は前年、下段は当年である。

令和8年　業種別・事故の型別・起因物別死傷災害発生状況

令和8年9月末現在

北海道労働局

事故の型番号	業種番号 / 業種 / 事故の型	1 製造業	3 建設業	4 道路貨物運送業	4 その他の運輸業	5 陸上貨物取扱業	5 港湾運送業	6-2 林業	7-2 水産業	8-2 小売業	13-2 社会福祉施設	その他の事業	起因物番号 / 起因物 / 計	11 原動機	12 動力伝導機	13 木材加工機械	14 建設機械等	15 金属加工用機械	16 一般動力機械	17 車両系木材伐出機械等	18 食品加工用機械	19 農業機械等	21 動力クレーン等	22 動力運搬機	23 乗物	31 圧力容器	32 化学設備	33 溶接装置	34 炉・窯等	35 電気設備	36 人力機械工具等	37 用具	39 その他の装置設備	41 仮設物・建築物・構築物	42 床面・通路	51 危険物・有害物等	52 材料	61 荷	71 環境等	91 その他の起因物	92 起因物なし	99 分類不能
1	墜落、転落	71	175	155	4	5	3	3	11	71	24	252	774		1	1	10		3	1		8	7	159	13						3	166	21	290	19		2	12	57	1		
20	2m以上からの	15	61	11				1	1	5	2	16	112		1		3						1	14	1							19	3	58	3			2	7			
21	2m未満からの	56	114	144	4	5	3	2	10	66	22	236	662			1	7		3	1		8	6	145	12						3	147	18	232	16		2	10	50	1		
2	転倒	189	78	120	75	8	2	5	9	294	184	567	1531				4		1	1			1	11	18						22	18	6	23	1220		2	14	30	7	153	
22	滑り	103	41	62	53	3	1	1	4	173	101	284	826											3	1									4	813		2		2		1	
23	つまづき	50	20	27	10	2			1	65	34	129	338											1	1						4	6	1	4	313			3	4		1	
24	踏み外し	5	4	5	6			1		12	9	29	71				1							1	4						2	1		9	52						1	
25	もつれ等	16	8	8	3		1		1	18	22	47	124																			2			9			1		2	110	
26	その他の転倒	15	5	18	3	3		3	3	26	18	78	172				3		1	1			1	6	12						16	9	5	6	33			10	24	5	40	
3	激突	31	21	18	5	2	2	1	4	22	22	86	214			2	7		1	1	2		4	26	13						14	37	23	42	11		4	7	15	2	3	
4	飛来、落下	44	25	16	1	3		5	4	13	3	35	149		1	1	4	3	5			2	7	3							12	27	13	3	1	1	29	25	10	1	1	
5	崩壊、倒壊	8	14	6	1			2		8		13	52										1	1							5	8	4	9			13	8	3			
6	激突され	32	33	19	5	1	1	12	3	15	21	108	250			1	10	1	5		1	1	3	22	9						25	14	8	6			12	14	103	2	13	
7	はさまれ、巻き込まれ	152	60	54	4	3	1	3	17	30	7	117	448	1	3	13	20	17	52	3	26	9	17	94	19	1		1			41	22	18	22			18	25	25			1
8	切れ、こすれ	66	41	5		1		3	1	34	6	76	233		1	33	2	15	12		28	7		2	1				1	1	87	15	1	2	1		17	4		2	1	
9	踏抜き	2	1	1								3	7																					1			6					
10	おぼれ								1			1	2																										2			
11	高温、低温の物との接触	26	2	2	2	1				12	2	38	85		1						2							3	3		1	21	8	1	1	3	3		37	1		
12	有害物等との接触	3	1						1	2	1	6	14																					1	1	8			2	2			
13	感電	1	3									1	5										1							4												
14	爆発	1										2	3																				1			2						
15	破裂	1	1							1			3						1							1	1															
16	火災																																									
17	交通事故(道路)	5	14	35	23	1			1	13	11	69	172											37	131										4							
18	交通事故(その他)				1							2	3											2	1																	
19	動作の反動・無理な動作	75	28	73	25	3	3	2	16	75	125	214	639				2		2				1	7	8						17	26	12	26	93		7	82	23	13	319	1
27	腰痛	15	3	16	10	1			5	18	42	43	153											1	1						4	7	5	1	1		3	41	8	5	76	
28	転倒もどき	14	4	16	7		2		1	15	13	43	115				1							1	2									12	72						27	
29	その他の動作の反動、無理な動作	46	21	41	8	2	1	2	10	42	70	128	371				1		2				1	5	5						13	19	7	13	20		4	41	15	8	216	1
90	その他	2	2	2	15	1				4	21	98	145																	1									5	119	16	4
99	分類不能					1		1				2	4																						1				2	1		
	合　　計	709	499	506	161	30	12	37	68	594	427	1690	4733	1	7	51	59	36	82	6	59	27	42	364	213	2	1	4	4	6	227	354	115	426	1352	14	113	191	314	151	506	6

令和8年　製造業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
8	2	16時台	窯業土石製品製造業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 222	被災者は、工場敷地内を移動中、前進するフォークリフトにひかれ、前輪に体を巻き込まれたもの。
8	4	14時台	窯業土石製品製造業	10人以上29人	激突され	動力運搬機 222	コンクリート型枠の組替え作業を行うため、フォークリフトに型枠を積載して前進していたところ、フォークリフトの前を歩行していた被災者の後方からフォークリフトが激突したもの。
8	6	8時台	木材・木製品製造業	10人以上30人未満	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物 418	木材チップヤードにおいて、廃棄部品を持って建屋の屋外架設通路を移動中、木製の床面を踏み抜き、約5m下に墜落したもの。
8	7	14時台	金属製品製造業	10人未満	飛来、落下	材料 521	被災者は、工場内において被災者とは別の構内下請事業者（一人親方）と2名で鉄骨柱の溶接作業に従事中、鋼材に付着したスパッタ除去作業のため、鉄骨柱に溶接されたH鋼部分に上ったところ、被災者の重みで当該鉄骨柱が回転し、体勢を崩した被災者が1．35m下の床面へ墜落、さらに鉄骨柱が架台から落下して被災者に激突したもの。
8	7	11時台	食料品製造業	30人以上50人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 229	被災者は、農協集出荷施設内の玉葱茎葉処理設備の試運転に複数名で従事し搬送ラインの調整中、コンベヤ異音の原因を調べるため何らかの理由で投入口内部を覗き込んだとき、設備の運転を停止しなかったため、玉葱コンテナを自動で搬送させる装置が傾転し、当該装置の枠と投入口の縁に身体を挟まれ被災したもの。空コンテナを所定の位置にセットしたため自動でコンテナが搬送され傾転したもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年　製造業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
8	9	5時台	その他の製造業	10人未満	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物 419	バンカーサイロ内の飼料を覆うビニールシートをはがす作業を行っていた被災者が、壁面から2．7m下のアスファルト状の地面で意識をなくして倒れている状態で発見されたもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年　建設業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
8	2	10時台	建築工事業	10人以上29人	墜落、転落	415 仮設物、建築物、構築物	被災者は、自社の2階建て倉庫（一部平屋）の平屋部分の屋根（傾斜約13度）に被災者らが登り雪下ろし作業をしていたところ、屋根に積もっていた雪が滑り、足元をすくわれ、約1．5m下方の雪山上に墜落し、当該屋根から落ちてきた雪に全身が埋まったもの。
8	2	10時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	411 仮設物、建築物、構築物	被災者は、牧場厩舎の外壁腐食部分の修繕作業において、わく組足場の3層目で厩舎外壁のベニヤ板を取り外し、木枠のほこりや汚れをスクレーパー（へら）で除去していたところ、バランスを崩し、約5m下の地面に墜落したもの。
8	4	11時台	建築工事業	10人以上29人	崩壊、倒壊	412 仮設物、建築物、構築物	被災者ら2名は、芯材（H鋼）と土留め板で構成された既設の土留め壁に沿って掘削された溝の内部で、合板による土留め壁を設置する作業を行っていたところ、既設の土留め壁が崩壊し、被災者1名が土砂に生き埋めとなったもの。
8	3	9時台	木造家屋建築工事業	10人未満	墜落、転落	222 動力運搬機	木造住宅の新築工事現場において、被災者がトラックの荷台（荷台高さ約0．8m、あおり高さ約0．5m）で作業を行っていたところ墜落したもの。
8	4	11時台	建築工事業	10人未満	崩壊、倒壊	418 仮設物、建築物、構築物等	ブロック塀の解体工事現場において、間知ブロック（高さ1．0m）の上に積み上げられたコンクリートブロック（高さ1．3m）の解体作業中、被災者が当該塀の補強用の鉄筋を切断したところ、コンクリートブロックが倒れて下敷きとなったもの。
8	5	16時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	411 仮設物、建築物、構築物	被災者は、アパートの解体工事に伴う外壁サイディングの撤去作業において、鋼管で組み上げた飛散防止養生の水平材を伝い作業位置を移動していたところ、バランスを崩して約7m下の地面に墜落した。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年　建設業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
8	7	10時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	411 仮設物・建築物・構築物	2階建て集合住宅の屋根塗装及び外壁シーリング補修工事現場において、被災者は屋根の破風部分の塗装作業を行うため、くさび緊結式足場の3層目を移動していたところ、作業床から外側へ5．5m墜落したもの。 足場は一側足場で内側に手すりはなく、外側に手すりが1本のみ備わり、高さは約80cmであった。
8	8	22時台	土木工事業	30人以上50人未満	はさまれ、巻き込まれ	224 動力運搬機	被災者はバッチャープラントにおいて、骨材貯蔵ビンの骨材の残量を確認後、運転室に当該ビンの残量を無線で報告中に連絡が途絶えたため、同じくバッチャープラントで補助作業をしていた被災者の同僚が現地を確認したところ、当該ビンの中から被災者が発見された。当該ビンの上部にトリッパーコンベヤーが設置されており、骨材を当該ビンに流し入れるシュートに血痕が残されていた。
8	8	17時台	土木工事業	10人以上30人未満	墜落・転落	411 仮設物・建築物・構築物	被災者は単独でわく組足場の4段目上（高さ約7m）において、ラーメン橋地覆部の防水工事の施工準備を行っていたが、被災者が終業時刻に戻らなかったため、同僚の作業員が探しに行ったところ、足場と躯体の間（40cm）の直下地面に仰向けで頭部から出血し倒れていた。その後、被災者は救急搬送されたが、搬送先の病院で頭部打撲により死亡が確認されたもの。
8	9	11時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	415 仮設物、建築物、構築物	被災者は、建築物の漏水調査に使用する枠組足場の組立て作業を行っていたところ、必要な足場材の個数を確認するため、足場5層目から屋根に渡ろうとした際、足を滑らせ、約8m下に墜落したもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年　陸上貨物運送事業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
8	4	10時台	道路貨物運送業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	374 用具	被災者は、荷主先の屋外に設置された天井クレーンを用いてトラックに鋼管（長さ約8m、径約0．9m）を運搬する作業を行っていたところ、玉掛用具として使用していたスリングベルトが切断し、荷が落下した結果、荷と周囲の構造物との間に挟まれて意識不明の重体となり、その後、死亡したもの。
8	5	6時台	道路貨物運送業	10人以上29人	交通事故	221 動力運搬機	片側一車線の直線道路を走行中のダンプトラックが路外に逸脱し、倉庫に衝突して運転手が死亡した。
8	2	10時台	陸上貨物取扱業	10人以上29人	その他	999 分類不能	倉庫内において、荷を棚に保管する作業をしていたところ、転倒して床に頭部を打ち付けた。
8	6	11時台	道路貨物運送業	30人以上50人未満	墜落、転落	211 動力運搬機	被災者は、荷主先事業場内において25tトレーラーへ鉄骨を積み込む作業中、荷台に載せられた三段積みの鉄骨の最上段の位置調整のため、荷の上に上がり鉄骨間へバールを差し込み煽った際、当該バールが抜け、体勢を崩し、約2．8m下方の地上部へ墜落し、頭部を強打して死亡したもの。 被災者は保護帽を着用していた。
8	8	6時台	陸上貨物取扱業	10人未満	交通事故	231 乗物	被災者は業務のため軽ワゴン車を単独で運転中、緩やかな左カーブで反対車線にはみ出し、対抗車に衝突し、死亡した。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年　林業災害における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年　その他の業種における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
8	1	2時台	小売業	30人以上49人	交通事故（道路）	乗物 231	被災者は、事業場所有の軽自動車で配達業務を行ったあと、事業場へ向かって走行していたところ、対向車線にはみ出し、電柱に衝突したもの。 当時、現場の路面は凍結していた。
8	1	11時台	漁業	10人未満	おぼれ	環境等 713	労働者1人を含む4人を乗せた漁船が漁港近くでヒラメの底建網漁を行っていたが、連絡が取れなくなったため捜索したところ、翌朝、出港した漁港から約4km離れた海岸沿いの消波ブロック付近に上記労働者が倒れているのが発見され、その場で死亡が確認されたもの。 乗船していた他の3人（非労働者）は、1人が死亡確認、2人は行方不明である。
8	1	18時台	その他の事業	10人未満	おぼれ	環境等 713	被災者は、漁港の岸壁付近で作業を行っていたが、行方が分からなくなり、翌日海中に沈んでいる状態で発見されたもの。
8	2	15時台	社会福祉施設	10人以上29人	交通事故（道路）	乗物 231	被災者は、業務にて乗用車を運転中、アイスバーンでスリップし電柱に激突し、その反動で車両ごと横転する事故に遭い、入院加療していたが、病状の悪化により死亡したもの。
8	3	21時台	警備業	50人以上99人	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物 413	警備員である被災者は、巡回のため、建物内の非常階段を下りていた際に転落して踊場付近で額を強打し、頸椎損傷のため死亡したもの。
8	6	8時台	社会福祉施設	10人以上30人未満	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物 416	被災者は、勤務先である3階建て在宅型老人ホームの2階の利用者の一室において、窓内側の棚に乗り窓枠にはまっている網戸の状況を確認していたところ、当該網戸が窓枠から外れ、その勢いで窓外部に飛び出し、約4．8m下方の地上部に墜落したもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年　その他の業種における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
8	6	16時台	旅館業	30人以上50人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 229	被災者は、乗用芝刈機を使用し、ゴルフ場の芝刈作業を行っていたところ、乗用芝刈機の左前輪と芝刈装置との間に挟まれている状態で発見された。
8	8	13時台	ゴルフ場	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	農業機械等 195	ゴルフ場で乗用型の芝刈り機の整備中、エンジンを停止し停車させていたが、油圧機構を機能させるために被災者が車両のエンジンの始動スイッチを車両横に立ち始動させたところ、一瞬だけエンジンが始動して停止したが、車両が約2メートルほど前進して倉庫壁面にぶつかり停車した。被災者は運転席の下部となる、前後のタイヤの間の車両フレーム等の下敷きとなった。
8	8	17時台	産業廃棄物処理業	30人以上50人未満	はさまれ、巻き込まれ	一般動力機械 169	古紙圧縮梱包機において、シュレッダー紙の圧縮作業中、被災者は、清掃用のエアブローガンを探しにプレスケースに立ち入ったところ、圧縮工程が開始されたため、挟まれ、死亡した。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

死亡労働災害の概要(令和8年9月把握分)

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
8	8	6時台	陸上貨物取扱業	10人未満	交通事故	乗物 231	被災者は業務のため軽ワゴン車を単独で運転中、緩やかな左カーブで反対車線にはみ出し、対抗車に衝突し、死亡した。
8	9	11時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物 415	被災者は、建築物の漏水調査に使用する枠組足場の組立て作業を行っていたところ、必要な足場材の個数を確認するため、足場5層目から屋根に渡ろうとした際、足を滑らせ、約8m下に墜落したもの。
8	9	5時台	その他の製造業	10人未満	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物 419	バンカーサイロ内の飼料を覆うビニールシートをはがす作業を行っていた被災者が、壁面から2．7m下のアスファルト状の地面で意識をなくして倒れている状態で発見されたもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。